

林野火災防止啓発宣伝パレードを実施しました

例年になく豪雪に見舞われた今シーズンでしたが、最近の気温の上昇により残雪が消え、山火事の危険性が高まる季節となりました。

山火事は、いったん発生するとその消火は容易でなく、一瞬にして貴重な森林を焼失するだけでなく、その回復には長い年月と多くの労力を要することとなります。

山菜採りなどで山に入る機会も多くなりますが、特に空気が乾燥している日や強風時には、たき火や火入れをしないなど、火の取扱いには十分な注意が必要です。

当署では、4月27日に、山形県置賜総合支庁、西置賜行政組合小国分署、小国町役場、小国町森林組合の参加者と共に、当署主催による林野火災防止啓発宣伝パレードを実施しました。

当日は、3班編成により小国町内をくまなく巡回し、山火事防止を呼びかけました。

これからしばらくは、空気が乾燥する日が続きますが、引き続き山火事防止の啓発活動を行っていききたいと思います。



出発セレモニー開会



次長あいさつ



諸注意



車両出発

(平成23年4月27日掲載)